

取扱説明書

保証書付

型式名	GTH-241AWD GTH-241AWD-L GTH-241AWD-FF
-----	---

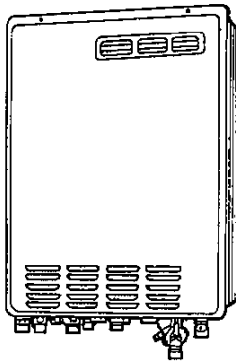
TES-AUTOガス給湯暖房機

品名
FT-360RFA-AWL
FT-360RFA-L-AWL
FT-360RFA-AWL

機器コード
741 3562
741 1563
741 8574

このたびは、TES-AUTOガス給湯暖房機をお買い上げくださりましてありがとうございました。

- ご使用になる前にこの取扱説明書をお読みいただき正しくご使用ください。
- この取扱説明書の38ページが保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保存してください。



目次

	ページ		ページ
機能と特長	1	故障かな?と思ったら	33
各部の名称とはたらき	3	アフターサービス	36
操作のしかた	7	長期間使用しない場合	36
使用上のご注意	30	仕様	37
日常点検・手入れのしかた	32	保証書	38

TOKYO GAS

SAG8442

適用機器名	適用機器コード
FT-360RFA2-AWL	7411563
FT-360RFAA-AL	7419583
FT-360RFAA-L	7417584

機能と特長

1. 給湯もふろ沸かしもこれ1台でOKです。

パワフルな24号給湯器とふろ釜と、暖房熱源機を一体にした1台で3役の強制送風機能付2温度型給湯暖房機です。

2. 暖房循環水は2温度(高温・低温)取出しができ、床暖房、放熱器など循環温度の異なるものを同時に使用できます。

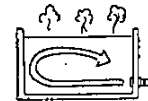
3. スイッチポンでおふろが沸かせます。

ふだをして「自動」スイッチを押せば、あらかじめ決めておいた湯温、湯量で沸きあがります。12ページをごらんください。



4. 上下の温度差がありません。

浴そうのお湯はポンプによって循環しているので均一に沸き上がり、かきまわす必要がありません。

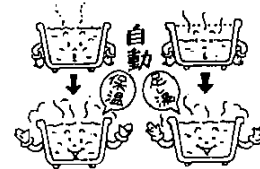


5. 湯温と湯量のみはりは器具におまかせ。

「自動」スイッチを押しておけば、4時間以内ならお湯が冷めれば自動で保温、お湯が減れば自動で足し湯します。

たとえばお子様とご主人の入浴時間があいても、湯かげんを気にせず、すぐに入浴できます。

12ページをごらんください。



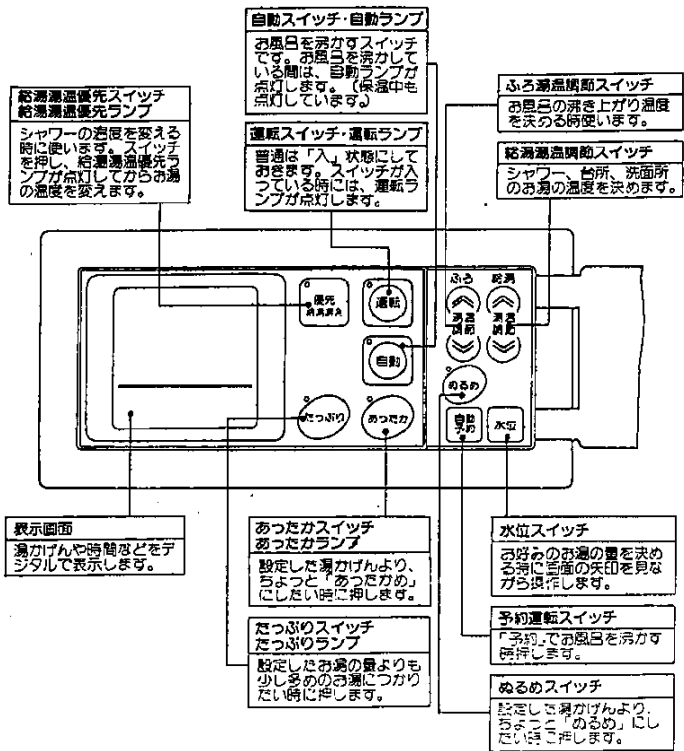
取扱説明書

FT-360RFA-AWL	<GTH-241AWD	>	7	4	1	3	5	6	2
FT-360RFA-AL	<GTH-241AW	>	7	4	1	5	5	6	4
FT-360RFA-L-AWL	<GTH-241AW	>	7	4	1	5	5	6	6
FT-360RFAA-AWL	<GTH-241AWD-FF	>	7	4	1	8	5	7	5
FT-360RFAA-AL	<GTH-241AW-FF	>	7	4	1	5	5	7	4
FT-360RFAA-L	<GTH-241AW-FF	>	7	4	1	5	5	7	6
13011									

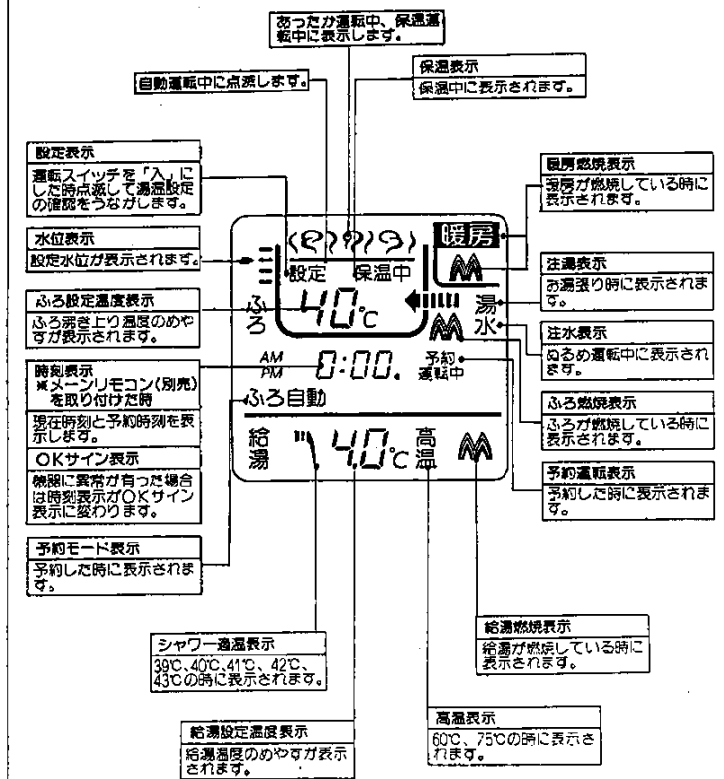
FT-360RFA-AWL	<GTH-241AWD	7	4	1	3	5	6	2
FT-360RFA-AL	<GTH-241AW	7	4	1	9	5	6	4
FT-360RFA-L	<GTH-241AW	7	4	1	4	5	6	6
FT-360RFA-AWL	<GTH-241AWD-FF	7	4	1	8	5	7	4
FT-360RFA-L	<GTH-241AW-FF	7	4	1	3	5	7	6

13031

フロマスターリモコン (浴室に取り付けるフロマスターリモコンRC-2008S)



画面表示 (フロマスターリモコン、メインリモコンとも共通です)



●上記表示は説明のため全部表示した図になっていますが
実際は該当部分だけを表示します。
(注) メインリモコン(別売)をセットした時。

FT-360RFA-AWL	<GTH-241AWD	>
FT-360RFA-AL	<GTH-241AW	>
FT-360RFA-L	<GTH-241W	>
FT-360RFA-AWL	<GTH-241AWD-FF	>
FT-360RFA-AL	<GTH-241AW-FF	>
FT-360RFA-L	<GTH-241W-FF	>
FT-360RFA-AWL	<GTH-241AW	>
FT-360RFA-AL	<GTH-241W	>
FT-360RFA-L	<GTH-241	>
FT-360RFA-AWL	<GTH-241AWD	>
FT-360RFA-AL	<GTH-241AW	>
FT-360RFA-L	<GTH-241W	>
FT-360RFA-AWL	<GTH-241AWD-FF	>
FT-360RFA-AL	<GTH-241AW-FF	>
FT-360RFA-L	<GTH-241W-FF	>
FT-360RFA-AWL	<GTH-241AW	>
FT-360RFA-AL	<GTH-241W	>
FT-360RFA-L	<GTH-241	>

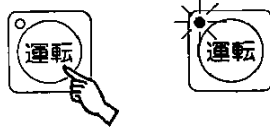
13051

お湯をお使いのときは

■ 給湯

1. 「運転ランプ」が点灯していることを確かめます。

- 「運転ランプ」が点灯していない場合は、「運転スイッチ」を押します。
- 「運転ランプ」が点灯します。

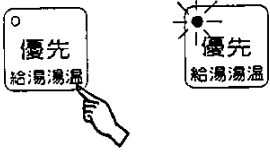


2. 給湯の温度調節をします。

フロマスターリモコン、メインリモコン（別売）いずれからでも調整ができます。
《フロマスターリモコンで温度調節をする場合》

(1) 「給湯湯温優先ランプ」の点灯を確かめます。

- 「給湯優先ランプ」が点灯していない場合は、「給湯湯温優先スイッチ」を押します。
- 「給湯湯温優先ランプ」が点灯します。

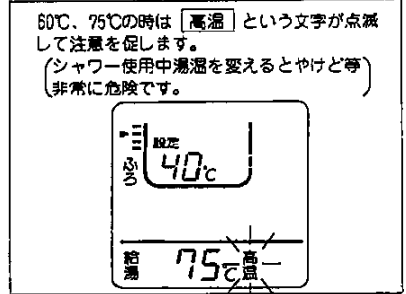



(2) 給湯温度をお好みの温度にセットします。

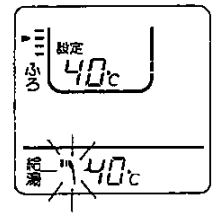
- フロリモコンのふたを開け、表示画面の給湯温度表示を見ながら「給湯湯温調節スイッチ」を押します。
- を押すと高く、⊖ を押すと低くなります。

温度調節のできる範囲は38～46℃（1度押すと1℃ずつ変わります）と50、60および75℃です。

ご注意
● 表示している温度と給湯温度は配管の長さや外気温等により必ずしも一致しません。目安としてお使いください。



- 39℃～43℃の間の温度にセットすると、シャワー適温範囲として「」のマークを表示します。



《メインリモコン(別売)で温度調節をする場合》

- 1) メインリモコンの「運転スイッチ」を押し、いったん切にします。
● 「運転ランプ」が消灯します。
- 2) 再度「運転スイッチ」を押し入にします。
● 「運転ランプ」、「優先ランプ」が点灯します。
- 3) 給湯温度をお好みの温度にセットします。
● メインリモコンのフタを開け「給湯湯温調節スイッチ」を押します。
● 操作は8ページのフロマスターリモコンと同じ方法で行ないます。

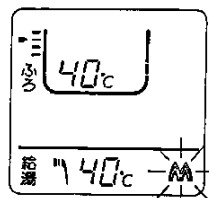
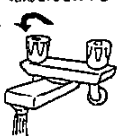
FT-360RFA-AWL	<GTH-241AWD	>	7	4	1	3	5	6	2
FT-360RFA-AW	<GTH-241AW	>	7	4	1	9	5	6	4
FT-360RFA-L	<GTH-241AWD-FP	>	7	4	1	4	5	6	4
FT-360RFA-AW	<GTH-241AW-FP	>	7	4	1	5	5	7	4
FT-360RFA-L	<GTH-241AW	>	7	4	1	3	5	7	4

13061

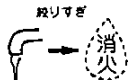
3. 給湯せんを開けます。

- 表示画面の給湯部に (AA) を表示します。
- しばらくしてお湯がでます。
(お湯が出る迄の時間は配管長さにより変わります。)

給湯せんをあける



ご注意

- はじめてご使用になるときなどは、配管中に空気が入っていて点灯しないことがあります。
このときはお湯が出ず (AA) 表示も出ません。
このような場合は給湯せんを閉じ、給湯せんを開ける操作を2~3回繰り返してください。
- 出湯停止後、すぐに再出湯したときは一度、湯温が下がる場合がありますのでご注意ください。
- 給湯せんを絞るすぎる (約3.5ℓ/min以下) と熱いお湯が出たり、消火することがあります。

- 使いはじめは給湯配管の水を追い出すほどしばらくお湯は出ません。
(配管長さにより、お湯が出るまでの時間が異なります。)
- 給湯せんで湯量をしばらくしていくと、水の中の空気が分離して、気泡となり、湯が白くなる場合がありますが、空気ですので心配はありません。

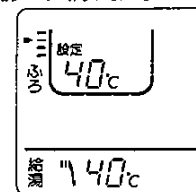
- 2ヶ所で同時使用されますと、ぬるくなったり、湯量が少なくなることがあります。
特に、シャワー使用中は同時使用は避けてください。
- シャワーをご使用のときは、いきなり体や顔にはかけずに、手で湯温を確認してからお使いください。
シャワーをお使いになってお湯を止めた直後再度お使いになるときや、湯量を急に絞ったときには一瞬熱い湯が出る場合があります。
- 夏期水温が30℃近くになると、低温にセットしても湯量が少ない場合には湯温が熱くなります。
このような場合には、給湯せんをさらに開けて湯量を多く出すが、水と混合してお使いください。



■ 給湯停止

1. 給湯せんを閉めます。

- お湯が止まると表示画面の給湯部の (AA) が消灯します。
- 表示画面は右図のように表示します。
(給湯湯温40℃セットの場合の例)



2. 「運転スイッチ」はそのまま「入」にしておきます。

- 通常「入」のままで「切」にする必要はありません。
次回お使いのとき (湯温が同じでよい場合) そのまま給湯せんの開閉のみの操作で便利です。

ご注意

- 給湯湯温は「優先ランプ」の点灯しているリモコンでセットした温度になります。しばらくしてお使いのときはセット温度がお好みの湯温になっているか確認してからお使いください。

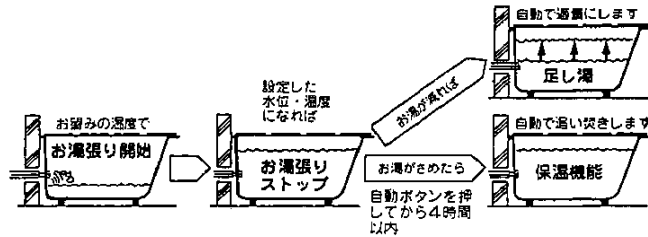
FT-360RFA-AWL	<GTH-241AWD	7	4	1	3	5	6	2
FT-360RFA-AL	<GTH-241AW	7	4	1	9	5	6	4
FT-360RFA-L	<GTH-241W	7	4	1	8	5	6	6
FT-360RFA-AWL	<GTH-241AWD-FP>	7	4	1	5	7	6	6
FT-360RFA-AL	<GTH-241AW-FP	7	4	1	3	5	7	6
FT-360RFA-L	<GTH-241W-FP	7	4	1	3	5	7	6
13071								

お風呂を沸かすときは

風呂自動運転

自動運転とは

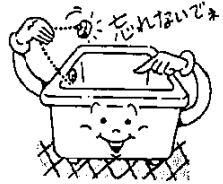
自動スイッチを押すと次の動作を機器が自動で行ないます。



1. 運転前の準備をします。

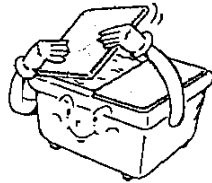
(1) 排水せんを閉じます。

- お風呂を沸かす前に必ず、排水せんを閉じます。



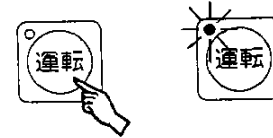
(2) 浴槽にふたをします。

- この機器は浴槽にふたをしたまま、お湯張りができます。



2. 「運転ランプ」が点灯していることを確かめます。

- 「運転ランプ」が点灯していない場合は、「運転スイッチ」を押します。
- 「運転ランプ」が点灯します。



3. お風呂の水位をお好みの位置にセットします。

- お買い上げいただいた時には、水位表示マークが下から3番目の目盛りにセットしてあります。

この目盛り位置にあるときの浴槽の水位は、浴槽の大きさによって若干異なりますが、5人用浴槽では、浴そうの底から40～50cmの位置になります。



① その水位がお好みの位置であればそのままにします。

② 浴槽の水位を変えるときは、フロマスターリモコンのふたを開け、水位表示マークを見ながら「水位スイッチ」を押します。

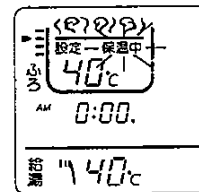
FT-360RFA-AWL	<GTH-241AWD	>	7	4	1	3	5	6	2
FT-360RFA-AL	<GTH-241AW	>	7	4	1	5	5	6	4
FT-360RFA-L	<GTH-241W	>	7	4	1	4	5	6	4
FT-360RFA-AWL	<GTH-241AWD-FP	>	7	4	1	8	5	7	4
FT-360RFA-AL	<GTH-241AW-FP	>	7	4	1	5	5	7	5
FT-360RFA-L	<GTH-241W-FP	>	7	4	1	5	5	7	6

1									

13091									

1									

- (2) ふろ設定温度まで沸き上がりますと自動的に保温にはいります。
- 表示画面は図のようになります。
 - メインリモコン（別売）が取付いているときは、10秒間「ピーピー」と鳴り、沸き上がりをお知らせします。これでいつでも入浴ができます。
 - 「自動ランプ」は保温中点灯しています。
 - 保温中は30分ごとにポンプがまわり、湯温を検知し湯温が下がっていると自動的に設定温度まで沸かし上げます。また湯量が設定水位より5cm以上減ると自動的に循環金具からお湯が出て、設定水位まで足し湯します。
 - 保温持続時間は「自動スイッチ」を押した時から約4時間です。



ご注意

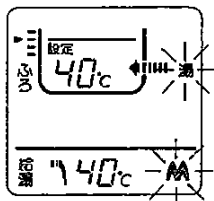
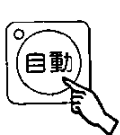
- 自動運転のお湯張り中に給湯（台所等）を使用しますと、ふろ設定温度のお湯が出ます。
- 自動お湯張り中、循環金具から出ているお湯が、出たり止まったりしますが、これはふろの水位を検知しているためで、故障ではありません。
- 保温中で足し湯がおこなわれている場合、給湯（台所等）を使用しますと、足し湯が一時的に停止します。給湯の使用が終了すると自動的に、足し湯が再開されます。

ご注意

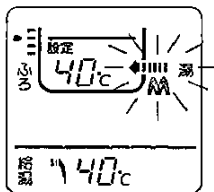
- 表示している温度と沸き上がり温度は配管長さにより、必ずしも一致しません。目安としてお使いください。
- 停電後は自動的に40℃に戻ります。再度セットなおしてください。
- メインリモコン（別売）、サブリモコン（別売）では、ふろ湯温の変更はできません。

5. 「自動スイッチ」を押します。

- (1) 「自動ランプ」が点灯し自動のお湯張り、沸き上げをおこないます。
- 表示画面は図のように表示します。
 - しばらくして、おふろの循環金具からお湯が出てきます。（このお湯の温度は、ふろ沸き上げ温度の設定温度で出ます）



- おふろの設定水位までお湯張りしますと、自動的に循環金具から出ているお湯が止まり、その後おふろのお湯を循環し沸かしあげます。表示画面は図のようになります。



FT	360	RFA	AWL	<	GTH	241	AWD	>	7	4	1	3
FT	360	RFA	AWL	<	GTH	241	AWD	>	7	4	1	3
FT	360	RFA	AWL	<	GTH	241	AWD	>	7	4	1	3
FT	360	RFA	AWL	<	GTH	241	AWD	>	7	4	1	3
FT	360	RFA	AWL	<	GTH	241	AWD	>	7	4	1	3
FT	360	RFA	AWL	<	GTH	241	AWD	>	7	4	1	3
FT	360	RFA	AWL	<	GTH	241	AWD	>	7	4	1	3
FT	360	RFA	AWL	<	GTH	241	AWD	>	7	4	1	3
FT	360	RFA	AWL	<	GTH	241	AWD	>	7	4	1	3
FT	360	RFA	AWL	<	GTH	241	AWD	>	7	4	1	3

>	7	4	1	3
>	7	4	1	3
>	7	4	1	3
>	7	4	1	3
>	7	4	1	3
>	7	4	1	3
>	7	4	1	3
>	7	4	1	3
>	7	4	1	3
>	7	4	1	3

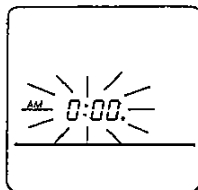
1	3	1	2	1
---	---	---	---	---

■時計合わせのしかた

(別売メインリモコンが取り付けられている場合)

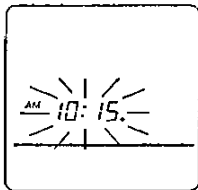
1. 「モード切替スイッチ」を押します。

- メインリモコンのふたを開け、「モード切替スイッチ」を押します。
- 表示画面のAM0:00 時刻表示が点滅します。



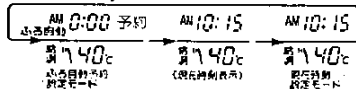
2. 現在時刻を合わせます。

- 「時」スイッチを押し、現在時刻の「時」を合わせます。次に「分」スイッチを押し「分」を合わせます。
- スイッチを押し続けると、連続的に数字が変わります。
- AM、PMの表示を確認します。AM、PMが逆のときは変わるまで「時」スイッチを押し続けます。右は午前10時15分の例です。



3. セットします。

- モード切替スイッチを押すごとに、モードが変わります。各設定モードにおいて時分スイッチを押し、それぞれの予約時刻を設定できます。
- 表示画面の時刻の点滅が10秒後に自動的に止まりセット完了です。この時も設定された予約は有効です。



ご注意

- 停電後は0:00の表示に戻りますので再度時計を合わせる必要があります。
- フロマスターリモコンで現在時刻及び予約時刻セットはできません。

■おふろ沸かしの予約のしかた

(別売メインリモコンが取り付けられている場合)

おふろ沸かしの予約とは

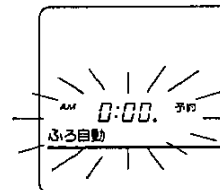
予約時刻をセットしておけばその時間になると自動的に自動運転に入り、おふろが沸かせます。

1. リモコン表示画面の現在時刻が合っているか確認します。

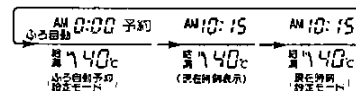
- 現在時刻が合っていない場合は22ページを見て合わせます。

2. モード切替スイッチを押します。

- メインリモコンのフタを開け、モード切替スイッチを押します。
- リモコン表示画面は図のようになります。

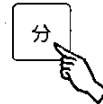
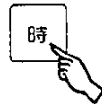


- モード切替スイッチを押すごとに、モードが変わります。各設定モードにおいて時分スイッチを押し、それぞれの予約時刻を設定できます。
- 表示画面の時刻の点滅が10秒後に自動的に止まりセット完了です。この時も設定された予約は有効です。



3. 予約時刻をセットします。

- 沸かし始めたい時刻を表示画面を見ながら「時」「分」スイッチを押し、表示させます。
- AM、PMを確認します。
- 「モード切替スイッチ」を押してから10秒以内に「時」スイッチを押し始めないと現在時刻に戻ります。



FT-360RFA-AWL	<GTH-241AWD	>	7	4	1	3	5	6	2
FT-360RFA-AL	<GTH-241AW	>	7	4	1	9	5	0	4
FT-360RFA-L	<GTH-241AW	>	7	4	1	4	5	0	0
FT-360RFA-AWL	<GTH-241AWD-FF	>	7	4	1	8	5	7	4
FT-360RFA-AL	<GTH-241AW-FF	>	7	4	1	5	5	7	4
FT-360RFA-L	<GTH-241AW-FF	>	7	4	1	3	5	7	6

1 3 1 3 1									

冬の凍結による破損防止について

冬期、冷え込みが厳しく凍結のおそれがある日は、次の方法で凍結予防を行なってください。これを怠りますと、凍結し、器具が破損する場合があります。

暖房回路の凍結予防

操作の手順

- 暖房システムの凍結予防のため東京ガス指定の不凍液を使用してください。指定以外の不凍液は機器に悪い影響をあたえる場合がありますので使用しないでください。
- 不凍液の取扱いについては不凍液の取扱説明書に記載してある方法で正しくご使用ください。

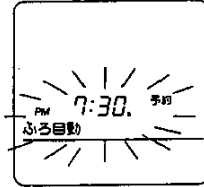
操作の手順

- ①すべての放熱機の暖房水回路をあけてください。
(放熱機の取扱説明書を参照してください)
- ②外気温がさがってくると自動的に暖房運転（燃焼）が始まり、暖房システムの水を暖めて凍結を予防します。システム内が暖まると自動的に暖房運転が停止します。

不凍液による方法

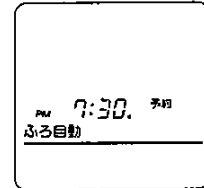
暖房低運転による方法(自動)

(例) 沸かし始めたい時刻が午後7時30分の場合、表示画面を見ながら「時」スイッチをPM?になるまで押し続けます。
次に「分」スイッチを30になるまで押し続けます。



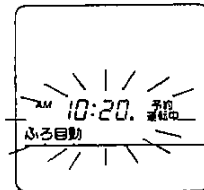
4. セットします。

- モード切替スイッチを再度押します。
点滅が止まりその後現在時刻に表示が変わります。これで予約時刻がセットされました。
- 予約時刻を確認したい場合はメインリモコンのモード切替スイッチを押すと、10秒間、表示画面に予約した時刻が表示されます。
- 予約時刻を変更したい時も10秒以内に再度1~3の操作をします。



5. 予約運転の開始。

- フロマスタートリモコンまたはメインリモコンのふたを開け、ふろ自動予約運転スイッチを押します。
- 表示画面に、3秒間予約時刻と「予約」の文字が表示され、その後現在時刻が変わり、その横に「予約運転中」と表示されます。



ご注意

- フロマスタートリモコンでは予約設定ができません。
- 予約運転でお風呂を沸かしたときは、保温・足し湯ははたらきません。
- セットした予約時刻は、沸き上がりの時刻ではありません。

FT-360RFA-AWL	<GTH-241AWD	7	4	1	3	5	6	2
FT-360RFA-AL	<GTH-241AW	7	4	1	3	5	6	4
FT-360RFA-L	<GTH-241AW	7	4	1	4	5	6	4
FT-360RFA-AWL	<GTH-241AWD-FH	7	4	1	8	5	7	4
FT-360RFA-AL	<GTH-241AW-FH	7	4	1	8	5	7	4
FT-360RFA-L	241AW-FH	7	4	1	8	5	7	4
CT-360RFA-L	241AW-FH	7	4	1	8	5	7	4

13141

給湯・ふろ回路の凍結予防

機器が凍結すると、給湯できないばかりでなく水切れ故障の原因になります。

この機器の凍結防止方法は次の3つのケースでやり方が変わります。

- ①通常の場合。
- ②異常寒波（マイナス15℃以下）のとき。
- ③長期不在のとき。

操作の手順

この機器は気温がさがってくると自動的に機器内を保温する自動凍結予防装置が組み込まれています。通常は機器の電源プラグをコンセントに入れた状態にしておけば、機器内の凍結は予防できます。

電源プラグは絶対に抜かないでください



- 運転スイッチを切っても凍結予防装置は動きます。

ご注意

- 凍結予防装置が働くのは外気温マイナス15℃程度までですので特に寒い時や急な寒波などで寒くなりそうなきは、はやめに「異常寒波のとき」「長期不在のとき」による破損防止の処置を行なってください。
- 機器内の凍結は予防できても配管は凍結することがありますので、配管は必ず保温材で被覆してください。

操作の手順

- この機器には外気温がさがってくると自動的にポンプが運転し、凍結を予防する装置を組み込んでいます。
- 浴槽の残り湯は捨てないでそのままにしておいてください。

ご注意

- 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。抜けていると動作しませんので注意してください。

①通常の場合

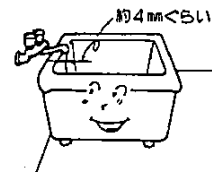
給湯側

ふろ側

操作の手順

- この場合は機器本体だけでなく、給水給湯配管、バルブ類の凍結防止もできます。

- ①リモコンの運転スイッチを「切」にした後再度「入」にし、さらに約10秒後に「切」にします。
- ②ガスの元せんとをしめます。
- ③おふろ場の給湯せんをあげ1分間に400cc(牛乳ビン2本ぐらい)を浴そうに流し込みます。
流量が不安定なことがありますので、念のため30分ぐらい後にもう一度流量を確認します。



(浴そうに流し込んだ水は翌日の時用水としてご利用ください。)

操作の手順

- この機器には外気温がさがってくると自動的にポンプが運転し、凍結を予防する装置を組み込んでいます。
- 浴槽の残り湯は捨てないでそのままにしておいてください。

ご注意

- 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。抜けていると動作しませんので注意してください。

②異常寒波のとき



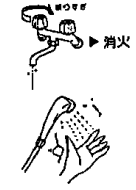
給湯側

ふろ側

取扱説明書



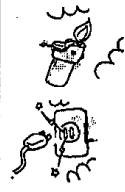
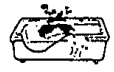
FT-360RFA-AWL	<GTH-241AWD	7	4	1	3	5	6	2	13161
FT-360RFA-AL	<GTH-241AW	7	4	1	9	5	6	4	
FT-360RFA-L	<GTH-241AW	7	4	1	1	5	6	4	
FT-360RFA-AWL	<GTH-241AWD-FF	7	4	1	8	5	7	4	
FT-360RFA-AL	<GTH-241AW	7	4	1	3	5	7	6	
FT-360RFA-L	<GTH-241W	7	4	1	3	5	7	6	
FT-360RFA-L	<GTH-241W	7	4	1	3	5	7	6	
FT-360RFA-L	<GTH-241W	7	4	1	3	5	7	6	
FT-360RFA-L	<GTH-241W	7	4	1	3	5	7	6	
FT-360RFA-L	<GTH-241W	7	4	1	3	5	7	6	

使用上注意していただきたいこと

錠剤剤についてのご注意	● 研費、酸、アルカリを含んだ錠剤剤や洗剤は、風呂蓋が腐食する原因となりますので使用しないでください。	
異常時の処理	● 万一、異常燃焼（メインバーナー着火時や使用中に「ゴー」と音のするような燃焼）をおこしたときや、緊急の場合には、次の処置をし、お買い上げになった販売店又は最寄りの東京ガス事業所にご連絡ください。 ① 給湯せんを止める。 ② 運転スイッチを「切」にする。 ③ 給水元せん・ガス元せんを止める。 ④ お求めの販売店または最寄りの東京ガスへ連絡する。	
水の使用についてのご注意	● 風呂内に長時間たまった水は飲用または、調理に用いしないでください。雑用水としてご使用ください。	
雷が鳴った後、機器が作動しない時	● 落雷の際、風呂内の電気安全装置が作動し（漏電時等）過電しなくなりますので、電源プラグをいったんコンセントから抜き、再度差し込んでください。リモコンのセットのしなおしが必要です。	
雷が発生しているときのご注意	● 激しい雷により、一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。電源プラグをコンセントから抜いておきますと損傷を防止できます。	
転倒される時	● 転倒される場合は、お近くのガス事業者または販売店にご相談ください。 ● 機器（銘板）に表示してあるガス、電源（電圧・周波数）以外の種類の異なる地域へ転居される場合には、改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。	
停電時の処置	● 停電時は給湯栓を閉めてください。停電中は使うことが出来ません。 ● 再通電したときは、リモコンのふろセット温度・ふろセット水位（量）・給湯セット温度・現時刻・予約時刻がお買いあげいただいた初期の状態に戻ります。セットしなおしてください。 ● 電源プラグをコンセントから抜いたときも同様です。	
出湯についてのご注意	● 湯量を絞りますと、熱い湯にならずに冷たい湯になります。 ● シャワーを使用される時は、手で湯温を確認してからお使いください。 ● 台所と浴室などで同時に使用しますと、湯量が少なくなったり、湯温が変化することがあります。 ● 出湯停止後、すぐ再出湯したときは、熱かったり、冷めたりし湯温が安定するまで若干時間がかかります。	

使用上のご注意

使用上注意していただきたいこと

使用ガス・使用電源についてのご注意	● この機器は都市ガス用です。都市ガス12A・13A以外のガスでは使用しないでください。 ● 銘板に表示してある電圧（電圧・周波数）以外の電源では使用しないでください。	
用途についてのご注意	● 台所・シャワー・洗面などの給湯、風呂沸かし以外の用途には使用しないでください。	
市販の補助用具についてのご注意	● この機器の純正部品以外は使用しないでください。（不完全燃焼の原因となります。） ● 混合水せんをご使用になる場合は出口が絞られていないもの（瞬間湯沸器用混合水せん）を測定してください。水圧の低い地域では泡沫水せんを使用しないでください。	
火災予防	● 機器の上や、周囲には燃えやすいものを置かないでください。特に排気口は洗たく物などでおおわないでください。	
やけどのご注意	● 使用中および消火直後は、排気口やその周囲が高温になっていますので、絶対に手をふれないでください。	
ガス事故防止	● ガス漏れに気づいたときは、すぐ使用をやめてガス元せんをしめ、お買い上げになった販売店又は最寄りの東京ガス事業所にご連絡ください。係員が到着するまでには、絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差しや、近くの電気器具の「入・切」をしないでください。	
入浴時のご注意	● 浴そうの循環金具をタオル等でふきすぎると循環不良となり、お風呂清しはできません。	

FT-360RFA-AWL	<GTH-241AWD	7	4	1	3	5	6	2
FT-360RFA-AL	<GTH-241AW	7	4	1	3	5	6	4
FT-360RFA-L	<GTH-241W	7	4	1	4	5	6	4
FT-360RFA-AWL	<GTH-241AWD-RF	7	4	1	8	5	7	4
FT-360RFA-AL	<GTH-241AW-RF	7	4	1	5	5	7	4
FT-360RFA-L	<GTH-241W-RF	7	4	1	3	5	7	5
FT-360RFA-B	<GTH-241W	7	4	1	3	5	7	6
13171								

日常点検・手入れのしかた

●いつでも安全・快適にご使用いただくため、日ごろの点検・手入れを行なってください。

点検・お手入れの際のご注意

- 安全にお使いいただくために、点検・お手入れを必ず行なってください。
- お手入れは機器が冷えてから行なってください。
- フロントカバーを外したり、分解したりしないでください。

点 検

- 機器および配管より水滴はありませんか。
- 運転中に機器から異常音が聞えませんか。
- 機器の外観に異常は見られませんか。
- 機器のまわりおよび排気部のそばに燃えやすいものはありますか。
- オーバーフロー口より水がたれていませんか。

- 循環口
浴そうのお掃除をされるときはあわせて浴そう内の循環金具のフィルターも掃除してください。

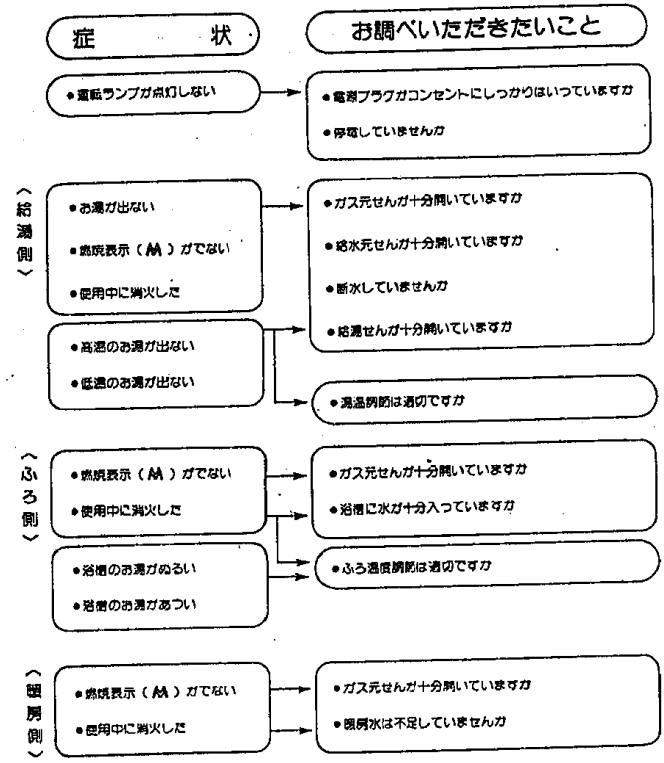
お 手 入 れ

- 機器やリモコンの表面の汚れがひどくお掃除されるときは、水にぬらしたやわらかい布をかたく絞って、軽くふき取ってください。洗剤およびシンナー・ベンジンなどではふがないうでください。

(注)リモコンの内部には電気部品が入っていますので、なるべく水をかけないようにしてください。

故障かな?と思ったら

次のことを調べてください。



FT-360RFA-AWL	<GTH-241AWD	7	4	1	3	5	6	2
FT-360RFA-AL	<GTH-241AW	7	4	1	9	5	0	0
FT-360RFA-L	<GTH-241W	7	4	1	8	5	7	0
FT-360RFA-AWL	<GTH-241AWD-FR	7	4	1	5	5	7	4
FT-360RFA-AL	<GTH-241AW	7	4	1	5	5	7	0
FT-360RFA-L	<GTH-241W	7	4	1	5	5	7	0
13181								

次のような場合は故障ではありません

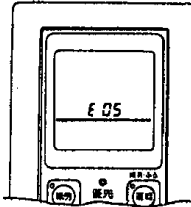
こんな場合	理由
結露せんを絞らずで水になっだ	この機器は排水量が3.5ℓ/min以下になっだときには消火します。
夏期水温が高いとき低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとする、水温が高くなります。結露せんをもっと開いて出湯量を多くすれば水温は安定します。
お湯が白く濁って見える	これは水中に浮かんでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり汚濁とは違い、全く無害なものです。
寒い日排気部から白煙が出る	外気温が低い時には排気ガスの水蒸気が白煙となりますが故障ではありません。
冬期など寒いとき追い焚きのポンプが自動的に動く	凍結破損予防のため、ポンプの自動運転を行いません。
冬期など寒いとき暖房側が自動的に燃焼する	凍結予防のため、暖房側は自動的に燃焼します。
蛇口を開いてもすぐお湯が出てこない	機器から蛇口までは、距離がありますので、お湯が出てくるまでには、少し時間がかかります。
自動運転途中で注湯が停止することがある	これは浴槽内の残り湯の検出を行なっているため、間欠運転の状態になっているためです。
運転終了後もしばらくポンプが回る	「たっぷり」あつたか「ぬるめ」運転終了後、かくはんのためポンプが約30秒回りまわります。
出湯停止後しばらくファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため約3分間は回転しています。
掃除後、表示画面(液晶)が乱れる	リモコンをかわいた布で拭いた場合、液晶表示が乱れることがあります。この場合放置(30分以上)しておくともどります。
表示画面が0:00になっている	停電後、再通電すると表示画面の時計表示が0:00になります。なお水位・温度表示も変わり(初期状態)ますので、再度設定をしてください。
停電後自動お湯張りが通常より時間がかかる	停電後または電源プラグを抜き差しした時の第1回目の自動運転は機器の特性上時間がかかります。2回目からは通常の時間で自動お湯張りができます。
保温中ときどきポンプが回る	浴槽のお湯の温度を感知するため30分間に回ります。故障ではありません。

以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお問い合わせの販売店または、最寄りの東京ガスへご連絡ください。

故障モードの表示をお調べください

この機器がもし異常や故障になっだときは表示画面に下表の原因別表示をします。サービスをご依頼されるときは表示記号をあわせてご連絡ください。なお80分以上連続給湯又は90分以上連続追い焚きすると、燃焼が停止し、故障モード「E05」「E0H」を表示します。この時は、いったん運転スイッチを切り、数秒待った後、再び運転スイッチを「入」にします。

表示例



表示	内 容	対 処
E01	給湯入水温度センサー系統の不具合	*
E02	給湯出湯温度センサー系統の不具合	*
E03	給湯燃焼(燃焼)検出系統の不具合	*
E05	給湯80分以上連続燃焼	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示がなければ正常です。
E06	給湯燃焼(燃焼)検出系統の不具合	*
E07	ファン回転検出系統の不具合(給湯)	*
E09	ふろ水温センサー系統の不具合	*
E0C	ふろ呼び水の不足	呼び水をする(29ページ参照)
E0E	暖房燃焼(燃焼)検出系統の不具合	*
E0F	ふろお湯張り系統の不具合	*
E0H	ふろ80分以上連続燃焼	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示がなければ正常です。
E0L	暖房燃焼(燃焼)検出系統の不具合	*
E0P	ファン回転検出系統の不具合(暖房)	*
E10	暖房運転中の表示	故障ではありません。
E11	暖房高温温度センサー系統の不具合	*
E12	暖房低温温度センサー系統の不具合	*
E15	暖房節湯減水検出系統の不具合	*
E16	暖房水位検出系統の不具合	*
E1C	暖房水の不足	自動的に呼び水が検出され、呼びします。
E22	ふろお湯張り系統の不具合	*
E24	浴槽の排水せん忘れ	浴槽の排水せんを確認する
E27	ふろお湯張り系統の不具合	*
E2C	給湯水量センサー異常	*
E2E	水量サーボ異常	*
E2L	水位設定不良	停電後改めて自分で浴槽にお湯を張る時、浴槽内の残り湯があまり残っていませんか。
U3H		
U3L	リモコン系統の不具合	*
U3P		

(ご注意) *印又は不明な場合は販売店又は、最寄りの東京ガス事業所にご連絡ください。

取扱説明書

FT-360RFA-AWL <GTH-241AWD >	7	4	1	3	5	6	2
FT-360RFA-AL <GTH-241AW >	7	4	1	0	5	6	4
FT-360RFA-L <GTH-241W >	7	4	1	4	5	6	6
FT-360FFA-AWL <GTH-241AWD-FF >	7	4	1	8	5	7	4
FT-360FFA-AL <GTH-241AW-FF >	7	4	1	5	5	7	5
FT-360FFA-L <GTH-241W-FF >	7	4	1	2	5	7	5

13201

型式名	GTH-241AWD GTH-241AWD-L GTH-241AWD-FF	TES-AUTOガス給湯暖房機保証書
-----	---	--------------------

品名	FT-360RFA-AWL FT-360RFA ₂ -AWL FT-360FFA-AWL
----	---

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

- (1) 保証期間は、お買い上げの日から2年間とし機器本体(リモコン含む)を対象とします。
- (2) 万一故障の場合はお買い上げの店、もしくはもよりの東京ガスへお申し出ください。原則として出張修理をいたします。
- (3) サービス員が参上した時に本証書をお示しください。
- (4) 保証期間中でありましても次の場合には有料修理といたします。
 - (イ) 取扱説明書によらないでご使用になり、故障した場合。
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
 - (ハ) 火災、天災、地震等による故障、その他不可抗力による故障。
 - (ニ) お買い上げの店、あるいは東京ガスに、ご連絡なしに改造された場合の故障。
 - (ホ) 機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造された場合、ただし、当社都合の場合はのぞきます。
 - (ヘ) 本証書を紛失された場合。
- (5) 無料修理やアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの店または、もよりの東京ガス支社・営業所にお問い合わせください。

お買上げ日		
販売店名		撮 者 印
住 所		
電話番号		

保証履行者 東京ガス株式会社 港区海岸1丁目5番20号
電話 03 (433) 2111

保証責任者 株式会社ノーリツ 神戸市中央区明石町32番地
電話 078 (391) 3361

- お客様へ
1. この保証書をお受取りになる時に販売年月日、販売店名、撮者印が記入してあることを確認してください。
 2. 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
 3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては「アフターサービス」の項をご覧ください。
 4. この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ※この機器の修理記録は機器本体の表面カバー裏に記録します。

機器コード	標準電源	標準電圧	標準電流
7413562	13211		

必ずお守りください(安全上の注意)

お客様へ

ご使用前に、この「取扱説明書・安全編」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
この「取扱説明書・安全編」は、お客様に必ず守っていただきたいことがらを記載しています。
お読みになった後はいつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。
(なお、この「取扱説明書・安全編」の内容の中には、「取扱説明書」に記載している内容と重複しているものもありますが、ご了承ください。)

安全に正しくお使いいただくために

取扱いを誤った場合に危害・損害の程度を、つぎのように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

△危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
△警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
△注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
内容をよく理解して正しくお使いください。

絵表示	意味	絵表示	意味
	特定しない一般的な警告・注意		特定しない一般的な禁止
	感電注意		火気禁止
	高温注意		接触禁止
	電源プラグを抜く		分解禁止
	特定しない一般的な強制事項(必ずおこなう)		

SAB2326

△危険

給排気筒の外れ、穴あき、つまり (屋内設置形のみ)



●給排気筒が外れていた
り、穴があいていない
か確認してください。
●給排気筒トップに鳥な
どの巣ができていたり
ゴミなどがつまったり
していないか確認して
ください。
排気ガスが室内に
もれて、一酸化炭素中
毒の原因になります。

屋内設置の禁止 (屋外設置形のみ)



●この本体は屋外設置形
です。屋内(浴室含む)へ
の設置は絶対にしてな
いください。
一酸化炭素中毒の原因
になります。

ガス漏れ時の処置



1. すぐに使用をやめ、本体のガス栓を閉じる。
2. 販売店または最寄りのガス会社に連絡する。
全ての処置が終わるまで
●火をつけないでください。
●電気器具(換気扇など)のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差し
をしないでください。
火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

△警告

使用ガス、電源の確認



●銘板(ラベル)に表示して
いるガスの種類(ガスグル
ープ)以外では使用しな
いください。
表示以外のガスで使
用すると、異常な燃焼、
点火時の爆発などの
原因になります。
●電源はAC100V、50Hzま
たは60Hz用です。
他の電源で使用すると
火災・感電の原因にな
ります。

波板囲いなどの禁止 (屋外設置形のみ)



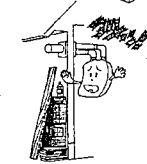
●この本体は屋外設置形
です。増設壁などによ
って屋内状態にしない
でください。
また、波板などによ
って囲いをすることも
おやめください。
一酸化炭素中毒・火災
の原因になります。

△警告

火災の予防



●本体や排気口のまわり
に燃えやすい物(新聞
紙、木材、灯油、スプ
レー缶など)を置か
ないでください。
火災・爆発の原因に
なります。



やけどに注意



●シャワーなどお湯を使
用するときは、手で
お湯の温度を確認し
てから使用してくだ
さい。
やけど予防のため。

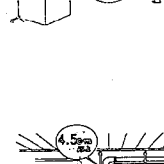


●入浴の際には、手で
お湯の温度を確認し
てから入浴してくだ
さい。
やけど予防のため。

●床暖房の上で長時間座
ったり、寝そべったり
しないでください。
高温やけどの原因にな
ります。

周囲の防火措置

●本体のまわりに燃
えやすい物(樹木、
木材、箱など)があ
る場合は、最低限
必要な距離をと
ってください。
火災予防のため。



本体の設置・移動工事は

●本体の設置・移動及び
付帯工事は販売店に
依頼し、安全な位置に
正しく設置して使
用してください。
思わぬ事故を予防す
るため。

子供に注意

●浴そうの循環口の付
近で水に当たったり
しないでください。
思わぬ事故の原因に
なります。特に小さ
なお子様のいるご家
庭ではご注意ください。

機器コード	標準	適用	標準
7411356213221			

⚠️ 注意

やけどに注意




●排気口や排気筒のまわりは、使用中や使用後しばらくは高温です。手を触れたりしないでください。やけど予防のため、とくに、小さなお子様がいるご家庭ではご注意ください。



異常時・緊急時の処置


- 給湯栓を閉める。(使用中の場合)
 - 運転スイッチを「切」にする。
 - ガス栓・給水元栓を閉める。
- 異常時(排気口から煙が出る、こげ臭いなど)または、地震・火災などの緊急の場合は上記の処置をし、すぐに販売店または、最寄りのガス会社にご連絡ください。
火災・感電・故障などの予防のため。

電源プラグは確実に




●電源プラグは、ほこりが付着していないか確認しガタつきのないように根元まで確実に差し込んでください。ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。


感電に注意



●電源プラグは、ぬれた手でさわらないでください。感電の原因になります。



抜き差しはプラグを持って



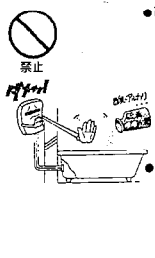
●電源プラグの抜き差しはプラグを持っておこなってください。コードを持って抜くと芯線の一部が断線して発熱・火災の原因になります。

用途について

- 給湯・シャワー・お風呂を沸かす・暖房以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故を予防するため。

お願い

入浴剤や洗剤の注意



●硫黄(イオウ)、酸、アルカリをきんだ入浴剤や洗剤は使用しないでください。入浴剤や洗剤は注意文を十分にお読みになってから、お使いください。本体の熱交換器が腐食する原因になります。


●入浴剤を使用して追だきした時に、沸き上がり音や振動する音が出る場合は、それ以降その入浴剤の使用をやめてください。

お風呂沸かし時の注意



●浴そうの循環口を、タオルなどでふさがしないでください。循環不良になり、お風呂沸かしができません。


リモコンの掃除



●リモコンの掃除にはベンジンや油系系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。

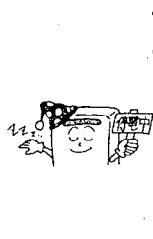
●浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。故障の原因になります。(台所リモコン、増設リモコンは防水タイプではありません。)

雷時の処置



●近くで雷の音が聞こえてきたときは、本体の電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードが埋め込まれている場合は、元のブレーカーを切ってください。落雷による電子部品の破損を予防するため。

停電時の処置




●停電したときは、運転が停止します。

●停電後、再通電するとリモコンの時刻表示が点滅表示になる場合があります。

なお、設定した給湯・お風呂温度表示なども、お買い上げ時の設定に変わる場合がありますので確認してから使用してください。(電源プラグを抜いたときも同じです。)

本体・リモコンの分解禁止



●本体・リモコンは絶対に分解しないでください。故障の原因になります。

お願い

市販の補助用具使用について

- この本体の純正部品以外は使用しないでください。思わぬ事故を予防するため。
- 水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しないでください。
- 給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター(金網)を掃除してください。(わからないときは、販売店に確認してください。)

太陽熱温水器との接続禁止

- 太陽熱温水器とは絶対に接続しないでください。お湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯が出るなど、やけどの危険性が高くなります。また本体の故障の原因にもなります。

積雪時の注意

- 積雪時には排気口の点検、除雪をおこなってください。排気口への積雪や屋根から落ちた雪により、排気口がふさがれて不完全燃焼し、本体の故障の原因になることがあります。

排気ガスについて

- 排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシなどに当たらないように設置してください。ガラスが割れたり、変色したりする原因になります。

床暖房の表面の温度差について

- 床暖房の表面は、場所により10℃前後の温度差がありますが、器具の異常ではありません。

凍結に注意

- 冬期は、凍結による本体の破損予防のため必要な処置をしてください。凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は、凍結および万が一のガス漏れを防止するため、必要な処置をしてください。

業務用としての使用禁止

- この製品は家庭用です。業務用には使用しないでください。いちじろしく製品の寿命が縮まります。

飲用にお使いのときは

- 長期間使わなかった後の使い初めのお湯は、念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用・調理にお使いください。

日常のお手入れ

- 浴そう、洗面台はこまめにそうじしてください。湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンとせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。